



新春を迎えて

日枝神社氏子崇敬会会長 小

池

百

合

子

ありますよう祈念申し上げます 令和六年の新年を迎え、新春を寿ぎ謹んでお慶びを申し上げますとともに、日枝大神様の更なる御加護のもと、今年が良き年で

を巡る競争の激化、それによる物価の高騰。 現代においても、皇居坂下門での駐輦祭、宮司以下神社役員による神符の献上及び、参賀が認められている、伝統ある御祭りです。 昨年は国情を慮っての中止というとてもつらい決定でしたが、今年は無事に開催が叶うという事で、大変にうれしく思っております さて、昨今の世界の様相は刻々と変化し、そのスピードは増すばかりであります。高まる地政学的リスクや、エネルギー・資源 令和四年度の神幸祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただき、大変残念ながら中止となりました 江戸城内に入御した御神輿を、三代将軍家光公以来、歴代の将軍が上覧拝礼する「天下祭」として盛大をきわめ

社会の潮流から取り残されてしまうでしょう。 東京もまた、複雑に絡み合うグローバルな動きの只中におります。都政においても、世界を常に意識しなければ、 たちまち国際

世界を牽引していくという情熱。国を大きく成長させるのは、やはり人の力であると改めて確信をいたしました。 昨年、国際会議などでインドやフィンランド訪れました。そこで出会った若者たちの輝く眼差しが忘れられません。 将来への希望

ちに月額5千円を支給する「018サポート」の申請受付をスタートさせました。 東京都では、 「人」が主役となる都市を目指し、チルドレンファーストの社会を実現するため、0歳から18歳まで、全ての子供た

よって、東京をもっと元気に、世界を惹きつける活力溢れる都市にしてまいります。 このように「人」の力を生かし、「人」が思いのままに活躍できる社会を築く。多彩な人材が生み出すアイデアやテクノロジーに これは、とうきょうママパパ応援事業をはじめ、妊娠・出産から子育てまでシームレスに支える都の姿勢を象徴するものであります。

化する拠点が、有楽町にオープンした「SusHi Tech Square」であります。 その為にも、東京の強みであり新たな成長の源泉となる「SusHi Tech Tokyo」。これをデジタル技術を駆使して、 いわば見える

プンに向けまして企画運営のブラッシュアップを図りながら、機能を充実していきます。 その上のフロアでは、スタートアップの支援拠点「Tokyo Innovation Base」がプレオープンいたしました。今年の春の本格オー

の力を存分に発揮できる社会にする。このことが、首都東京の発展を持続可能にし、さらには日本全体を元気にする鍵となります。 ぶつけ合い、夢を語り合う。企業や地域の垣根を越えたフラットな交わりを、社会を変える新たな発想に繋げてほしいと思います。 東京大改革、すなわち都政の大イノベーションによって、100年先も誰もが輝く、明るい東京の未来を確かなものにしてまい 急速に縮みゆく日本の現状を変えていくのは、東京の力です。どのような時代でありましても、一人ひとりが希望を見出し、 施設を一体的に運用して巨大な交流空間とすることで、スタートアップをはじめ多様なプレイヤーが、この「たまり場」に集い、意見を

様の御健勝と御多幸を心から祈念いたしまして、私の新年の御挨拶とさせていただきます 最後に、この新しい年の国家の安寧と弥栄、日枝神社の御神徳の昂揚と、御社頭の御隆昌、 氏子崇敬会の更なる御発展、また皆

和六年 元日

新春祭典・行事のご案内

月

一日 (月)

午前零時 若水祭

山階彌右衛門師 奉仕神能「ひとり翁」奉奏

午前七時 歲旦祭

三日 (水)

午前八時 元始祭

六日 (土)

*山王奉書会・記念講演は行いません。午後二時 奉納書初展奉告祭

十三日 (土)

午前十一時 印章護持祭

十五日 (月)

午前十時十五分 神符燒納祭

神宮初詣旅行会 一十八日(日)

三十一日 (水)

新年互礼会 午後五時三十分

二月

三日(土

午前十一時三十分 節分祭追儺神事

特 別 寄 稿 参議院議員 山谷えり子

が幕開けとなりました。 皇紀二千六百八十四年、 令和六年

謹んで新春のお慶びを申し上げま

これまでの殻を破りつつ上昇し勢い れています。 を増しながら成長していく年と言わ 窮、万民豊楽を祈念いたします。 弥栄と天下泰平、国土安穏、聖寿無 甲辰(きのえ・たつ)の本年は、 新年を迎えるにあたり、御皇室の

三十年ぶりとなる3・58%の賃上 ンバウンド需要も急回復しています。 げ、そしてコロナ禍で途絶えていたイ 三十三年八ヶ月ぶりに高値を更新、 行誌編集会社が発表した「世界で最 も魅力的な国ランキング」では、日 で、わが国も着実に前進しています。 世界的に影響のあるイギリスの旅 世界が活気を取り戻しつつある中 経平均株価はバブル期以来、

> 得しました。 本がオーストラリアに次ぐ二位を獲

けでなく北海道の山々や温泉など想 良さや公共交通機関の充実などが高 像以上の多様性であったり、治安の と、京都のような典型的な観光地だ く評価されています。 個性的で先端的な旅行先であるこ

した。 姿をよくお見かけするようになりま 日枝神社の境内でも訪日外国人の

倒的な一位、二位はハローキティ、 ンクインしており、日本の創造力に 位少年ジャンプと日本勢が続々とラ では、ポケモンが921億ドルで圧 アミックス」総収益世界ランキング に次ぐ三位となりました。 国」部門では、フランス、イタリア 六位アンパンマン、八位マリオ、九 さらに「文化的に最も魅力的な また、キャラクターなどの「メディ

> 満ち溢れた文化が世界で愛されてい ることがわかります。

ルデンルート以外にも地方の観光地 れらはいずれもSNSによる発信 ケースが急速に広がっていますがそ がスポットとして取り上げられる あり、いわゆる東京・関西圏のゴー が大きく影響しています。 訪日観光客の多くはリピーターで

ています。 リズムの未然防止や抑制が求められ 者の満足度の低下などオーバーツー による地域住民の方々の影響や旅行 一方で、過度の混雑やマナー違反

後の大きな課題です。 る観光を発展させていくことが、今 地域と旅行者双方にメリットとな

財の保存や活用に文化観光の力は欠 かせないものとなっています。 つとめておりますが、将来的な文化 私は自民党の文化立国調査会長を

く受難しています。 のうち2割超は無人化してしまうと には現在人が住んでいる地点の66・ らに進むことを背景に、2050年 などの災害でも貴重な文化財が数多 した。人口減少に加え、地震や大雨 いう国土交通省の調査が発表されま 4%は人口が半分以下に減少、こ 少子化や都市部への人口集中がさ

> います。 観光旅客税は地域固有の文化等を活 用した観光資源の整備にも使われて 2019年から導入されている国際 文化財が消失していく中にあって、 現在でも、5年で約10%ずつの

重要です。 切な文化として、地域社会全体で からの町並みも地域の魅力を知る大 守っていく体制を築いていくことが 日常生活の中にあるお祭りや古く

いくようにすることです。 財に理解のある人材の育成が国、 道府県、市町村で継続的に行われて そして何よりも大切なのは、文化

祈りながら生きてきた国民です。 とともに生きてきました。すべてに べての存在に神様を感じながら自然 ただき生かされて、未来につないで べてを神様からの贈り物と考え、す いく存在です。とくに日本人は、す 人間は育った所、過去から力をい

日、に希望が持てる社会となるよう でありますよう、そして誰もが、明 日々の忙しなさに流されることな 豊かな心身を育てていける一年 目先の利益に追われることな

根っこでもあるのです。

道を求める心、和合の心が日本の

働いてまいります。



Ш 越 祭 礼研究

水 斎

(監修 Щ 瀬一 男

携え、神輿を先導しています。り高い鼻の面をかぶり、手には はこの鼻高面を取り上げます。 手には鉾を 今回

る役です (画像1)。その名のとお 至るまで山王御祭礼の行列に見られ

「鼻高面」

は、

江戸時代から今日に

彦大神」 ではないかと冷や冷やしています。 願っているのですが、鼻高面につい 礼への関心を高めていただければと らです。 日本神話の中で最も謎めいた「猿田 ですので、できる限り知られてい とご理解いただければ幸いです。 れませんが、こういう考え方もある 面とはかけ離れた存在になるかもし てはかなりの反対意見が出されるの いことを紹介するよう心がけ、 本稿は「山王祭異聞」という題名 の真相に迫ることになるか 一人ひとりが思い描く鼻高

祇 園御霊会の王の舞

【画像 1】山王御祭礼の鼻高面

代の祇園祭)の影響を受けたものと 御祭礼の鼻高面は、祇園御霊会(現

> と呼ばれる鼻高面が登場し、 霊会を取り仕切っていた雑色から、 が、百数十年後の御祭礼で復活を果 演じられることはなくなりました などとともに行列の先頭を固めてい たすことになりました。おそらく御 応仁の乱以降は王の舞が御霊会で

2)。左手に鉾を抱え、右手は人差 御霊会を描いたとされる「年中行事 さかのぼることができます。当時の をした兜をかぶっています。 絵巻」に鼻高面が見られます し指と中指を揃えて伸ばし、鳥の形 御霊会の王の舞は平安時代末まで (画像

でしょうか の要素を取り除くと、「鼻が高い」 来ています。 好をしています。 う。それは典型的な「舞人」の格 舞楽から取り入れられたものでしょ という特徴だけが残るのです 剣印」といって、 それではこの鼻は何に由来するの 王の舞が身に着ける鉾や鳥兜は、 つまり王の舞から舞楽 右手の指の形も、 やはり舞楽から

思われます。 御霊会には「王の舞」 獅子舞

感を増しました。 おかげで、 調査を行ったのでしょう。鼻高面の 祭礼本来のあり方について聞き取り 御祭礼の行列はより重厚

られた「治道」が王の舞の起源であ通説では、奈良時代の伎楽で演じ 担っていました。 ら伝わった仮面舞踊で、治道は祭礼 行列の先頭にいて邪気を払う役を ると言われています。伎楽は大陸

います。 になったという推測はうなずけます。 倉院紀要』に、当時保存科学室長 されているのです。平成九年の 否定する論文が正倉院事務所から出 面と一致しますので、治道が王の舞 とされる面はたしかに高い鼻をして 倉院に残っています(画像3)。 大仏開眼供養で使われた伎楽面が正 ところが、その推測を真っ向から 天平勝宝四年(七五二)の東大寺 役柄と風貌が御霊会の鼻高



【画像 2】年中行事絵巻の王の舞 (出典:国立国会図書館デジタルコレクション)

4 かぶった老人の面だそうです は鼻高面ではなく、円錐形の帽子を を表現したものとのことです。 行列の後ろで酔っぱらっている従者 の鼻高面は「酔胡従」という面で、 されています。それによると、 だった成瀬正和氏の研究報告が掲載 (画像 伎楽 治道

ほかならぬ正倉院の公式見解です 信憑性は非常に高いものがあ



【画像 4】治道・正倉院説(出典:正倉院宝物)

たとのことです。役割が獅子と重複 され、それ以降は姿を見せなくなっ ですが、十世紀に行列の編成が見直 獅子とともに行列を先導していたの いたようです たのでしょう。 していたため、 一百年前には、 「信西古楽図」 ます (画像5)。 という、 治道はいなくなって 「年中行事絵巻」の 省略されてしまっ 治道は麻鞭 平安時代の

蠅を払う役など舞踊や祭礼の行列に 払っているのです。それにしても、 呼ばれる治道は、 舞踊を描いたとされる絵巻が残って 必要なのでしょうか。 を引いています。別名「蠅払い」と でできた細い棒)を持ち、綱で獅子 この麻鞭で蠅を (麻

殺生)に根ざしています。 ジアの人が頭に巻くターバンという 治道の役回りだったのです。帽子の ぬよう、 はなく、古代インドのアヒンサー(不 ことになるでしょう。 ように見えるかぶりものは、 これは伝承に誤りがあったわけで 行列の先頭で蠅を払うのが 蠅を殺さ 中央ア

と思われます。いずれにしても、 日本には不殺生の文化がなかった 治道が不要とみなされたもの 治

> です。 道は鼻高面ではなかったということ

舞楽の散手

後押しします。氏によれば、治道は

している徐禎完氏の報告もこの説を

ります。

韓国の大学で日本学を研究

のごとく、装束だけを見れば王の舞 との類似性を指摘しています。 多くの研究者は、舞楽の 王の舞が治道でなかったとすれ その起源は何でしょう。 散光じゅ 前述

ば、

の成り立ちを調べてみる えます。とはいえ、散手 める所作が含まれてお 面は、鉾で地面を祓い清 でも散手と呼ばれる鼻高 が舞楽から来ていること と、様子が少し違ってき は間違いありません。中 王の舞そのものと言

びています。そのため散 手破陣楽」といい、戦場散手は正式名称を「散 分類されています。どち とから、 方から一番前まで走るこ 手は「武舞」に分類され を表し、腰には太刀を帯 眉間のしわは勇壮な武将 して作られたものです。 で敵を破った祝勝の舞と また舞の途中で舞台の後 「走り舞」にも

> す。 らにしても、 する役ではなかったことになりま 散手は行列の先払いを

うであったとしても、 舞という説も紹介されています。 戦勝の舞のほかに釈迦の誕生を祝す はり別物のようです。 鎌倉時代の楽書『教訓抄』には、 王の舞とはや



【画像 5】信西古楽図の治道(画像提供:東京藝術大学 DNPartcom)

神話 田

しょうか。 面の正体はいったい何だったので 治道でも散手でもなければ、 鼻高

には という本を見てみましょう。これは かたどっている」と解説されていま 『日本書紀』の注釈書ですが、 鎌倉時代に書かれた『釈日本紀』 「王の舞の面は猿田彦の神面を そこ

そちらの方が圧倒的に優勢となり 田彦説が唱えられていました。 のぞかせる程度で、ほぼ一貫して猿 で下っても、 猿田彦説は見る影もなくなります。 が昭和になって治道説が現われると、 同一視されていました。江戸時代ま なった今、 中世を通じて、王の舞は猿田彦と の舞が治道とは言い切れなく 猿田彦説を再検証してみ 散手説がわずかに顔を

冊あります。 で案内する役とされています。 りてくる「天神」を出迎え、 神)」として描かれ、高天原から降 です。どちらも「国神(地上にいる 猿田彦のことを記している本は二 『古事記』と『日本書紀 地上ま

を探求してみましょう。

れでは神話の世界に飛び込み、

真実

ることは意義があると思います。そ

す。 の高さにまで言及していることで を受けます。 ません。これはかなり不自然な印象 ついて、『古事記』 に対し、 の光り輝くさまを形容しているの 両書の違いは、『古事記』が猿田 猿田彦の最大の特徴である鼻に 『日本書紀』 一は何ら触れてい は猿田彦の鼻

老四年 (七二〇)、この八年間に何 とです。『古事記』が書物としてま 事記』の時代には猿田彦の鼻が高 かあったのでしょうか。 とめられたのは和銅五年(七一二)、 とは認識されていなかったというこ 日本書紀』が編纂を終えたのが養 理由として考えられるのは、 古

> せます。 録させ、

> > 『古事記』としてまとめさ

敗し、 ると、 武天皇 (画像6) を名乗ります。 天智十年(六七一) に天皇が亡くな 村江の戦いで唐と新羅の連合軍に大 天智二年(六六三)、大和朝廷は白 に勝利した大海人皇子が即位して天 話は数十年前にさかのぼります。 朝鮮半島の足場を失います 国内は内乱状態に陥り、 戦い

支配の正当性を歴史の面から裏付け 属しない地域への支配を強めます。 の制定を命じるとともに、朝廷に服 天武天皇は、統治の根幹をなす律令 国家体制の再構築が急務と考えた 方で国史の編纂を指示し、天皇

> は、 び立ち収拾がつかない状態でした。 ようとします。ところが各氏族に 阿礼が誦習した正史を太安万侶に筆 に残りました。天武天皇の三代後の 崩御し、正史は稗田阿礼の記憶の中 り除き、稗田阿礼に誦習をさせます。 てしまうことを危惧した天武天皇 伝えがあり、 それぞれ自分たちに都合の良い言い 元明天皇はそのことを惜しみ、稗田 天皇中心の正史がその中に埋もれ 朱鳥元年 (六八六)、天武天皇が 諸氏族の言い伝えから誤りを取 異なる神話や系譜

です。 こぎつけます。それが『日本書紀 することによって、ようやく完成に 伝えを「一書曰」という形で併記 業はその後も続けられ、氏族の言い 天武天皇が指示した国史の編纂事

年以上の隔たりがあるのです。 を伝えています。 中央集権体制が固まりつつある様子 その二、三十年後の世相を反映し、 ありません。対する『日本書紀』 記述は天武天皇の時代を下ることが こうした経緯から、『古事記』 両書は内容的に八 0) は

隼人という部族を紹介しています。 部の隼人は朝廷に服し、「昼夜の たとえば『古事記』は、南九州の

守護人」となっていましたが、そこ

【画像 6】天武天皇

た。 に宗教的な意味はありませんでし

うな声を発したと記されています。 邪気を追い払うため、 隼人はその強い呪力が見込まれ、 域が朝廷の支配下に組み込まれ、 とのことです。後年の『延喜式』に 皇を直接護衛する役を仰せつかった に人身を献上するようになります。 たに服属した隼人は貢物として朝 『日本書紀』によれば、献上された それが八世紀に入ると、 天皇が行幸する際、 隼人が犬のよ 道筋に潜 南九州 天 む

写しになったのでしょう。縄文人の を呪術の力で護衛する隼人の姿が、 天神を日向国に導いた猿田彦と二重 と考えています。神格化された天皇 この隼人が猿田彦の原型になった

(出典:国立国会図書館デジタルコレクション)

そのためこの説話は『日本書紀』の それが「正史」となるのです。 氏族に伝わったものと思われます。 に、猿田彦の鼻も高かったと特定の 流れをくむ彫りの深い隼人のよう せんが、 一書」にしか取り上げられていま 一度記録されてしまえば、

、幡宮転害会の王の舞

宮転害会にも取り入れられます。 神を誘導する役は、東大寺の八幡

再現するため、東大寺の年中行事と 転害会はそのときの華々しい様子を して執り行われた祭礼行列です。 寺の守護神として迎えられたのです。 に多大な貢献をしたことから、 れ、鋳造されたばかりの大仏を拝礼 ある宇佐八幡宮の神輿が東大寺を訪 しました。宇佐八幡宮は大仏の建立 天平勝宝元年 (七四九)、九州に 東大

神輿の前には、鼻高面の「王舞(王 の舞)」がいました。 を一巡しました。行列の中核をなす 八幡宮を出発した転害会の行列 転害門から東大寺に入り、境内

ゆかりがあり、 に参加したかは不明ですが、 時代前期のものです。あるいは大仏 れません。王の舞がいつから転害会 の完成と同時にはじまったのかもし 文献上もっとも古い転害会は平安 神輿を先導する役柄 九州に

> ではないかと推察されます。 から推すと、転害会こそが隼人を模 して王の舞を創作した祭礼だったの

隼人のことを描いたようにさえ見え 寺八幡宮の神主であった紀延興がです。文政四年 (一八二一)、東大 なのです(画像7)。まるで延興は ている「王舞」の容貌は、まさに犬 いう絵巻を描きました。そこに現れ 東大寺八幡宮祭礼転害会図会」と そう考えた人はほかにもいたよう

説も、 くなってきます。 そんな顔をしていませんから、これ 舞」という呼び名になったという俗 れでも絵巻の王舞を眺めていると、 は延興による空想の産物です。そ おー」という犬の遠吠えが「王の 現存する室町時代の面 あながち的はずれとは思えな (王面) は

ので、必然的にそうなったのではな うではない気がします。ともに隼人 偶然どちらも鼻が高かったがゆえに 無理もないでしょう。逆に言うと、 見た目がほとんど同じなのですから 時代以降、王の舞が猿田彦とみなさ いかと感じています。 を源流とし、多くの共通点があった 混同されただけなのでしょうか。そ れたのは自然なことに思われます。 朝廷から隼人がいなくなった鎌倉



謹みて新年の

御祝詞を申し上げます

手向山八幡宮 奈良女子大学大学情報センター)

同 同 同

同

7

権 宮司 同 大 吉 塚 田 正

細 田 淳 真

行

宮代表役員 日 责任役員 令和六甲辰歲 枝 神 中 宫 泉 大 澤 澤 澤 由 田 西 社 紀 忠 彦 修 晴 子 子 政 セ 治

頌

			()- ()- ()-	謹	貨	*新.	年。) III			同敬称略
500				会 長松 本マネックスグループ㈱			社 長松 本信八重洲ライフ㈱	八重洲ゴルフライフ		社奏取締役中澤彦 勝的利彦	
1			3□	大		3□	義		3□	せ	
代表取締役 真下慶一郎 ㈱ジャパングレーライン	代表取締役勝山勝	社養取締役 大谷和彦 桃ニュー・オータニ	麹町・紀尾井町	㈱永田町 天竹	* * 藤田誠	代表取締役青山朋孝	日枝神社四葉会	総支配人 志村恒治	社業 暴津 曲 荒 太山王熟供給㈱	山の茶屋 藤恒夫	平 河 町
	代表取締役 今晴美 様ぶんか社	社 是 下 谷 友 康 (株千修	社表取締役 阪田 裕 一 ㈱朝日写真ニュース社	家 元 千 宗 左表千家 不審菴	代表社員 清水昭治	三番田中康博	社 是 署 田 晴 子 佛伊勢半本店	番町・九段・四谷	代表取締役 成田 弘子 別ナリタ美容室	代表社員神崎浩昭 新世子 法人一番町綜合法律事務所	代表取締役 堀 切 健 司 ㈱ジョー・コーポレーション
世 長 細 田 将 己 供 米大樓總本鋪	日本橋ゆかり	八重洲・日本橋	せき 最瀬勝 巴株キョウエイアドインターナショナル	社長執行役員田中浩一朗 出中貴金属グループ	社 展 渡 辺 訓 章 (株東京會館	泉吉㈱	東籍役社長 定保英弥 の	社養取締役 松 岡 宏 泰東宝㈱) }	代表取締役 木 七 男東京技工㈱	大手町・有楽町

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 大 日枝神社 総 代 遠 安 木 北 1, Ξ 富 今 松 上 清 根 田



野永喜一郎 関口弥寿雄 野 藤 枝 野 倍 見 坂 岡 村 田 水 中 田 克彦 宇 洋 暖 芳 恒 正 宏 良 昭 康 子 夫 夫 夫 敬 亮 治 博 進

			O U U U U U U U U U U U U U U U U U U U	謹	質	新	年	III.			
執行役社長玉田弘文いちよし証券㈱	単見 恵 北見 まさる	北見不動産衛 芳 夫	茅場町・兜町	社長 小宮山貴史小宮山印刷湖	社 長 青 木 茂金子架設工業㈱	代表取締役 森口友美子中西瀝青ホールディングス㈱	代表取締役 木村平右衛門木村實業㈱	代表取締後 川崎真次郎川崎定徳㈱	日本橋吉野鮨本店 敏	社長執行役員 野村 均東京建物㈱	^{唐赖行役員} 佐藤尚弘 (㈱髙島屋日本橋店
銀座やす幸石原	社 L 小 林 久 子 代表取締役 小 林 久 子	社会取締役 三枝 亮 パギンザのサエグサ	代表取締役 木 村 暖 子	代表取締役小坂敬	新銀	会 長 中 島 武中島金属箔粉工業㈱	取締役社長 井 上 和 幸	会 是富田正一	代表取締役 大澤忠 政 ㈱大澤ローヤル	京	代表取締役中島信子新日本不動産㈱
社 長 鈴 木 敏 行東京中央青果㈱	取締役社長 勝田久美子 機錦屋マリエマリエ	代表取締役中澤貴之	代表取締役 野玉 善一コトー商事㈱	取締役社長 堀田峰明 ㈱ホッタ	代表取締役 泉 由 紀 子 ㈱泉屋東京店	崇敬者(氏子外)	代表取締役 吉田民雄	俄銀座木村美貴子	八八日 永井甚右衛門銀座越後屋	正金商事㈱ 原宗久	金を乗柴田孝則機銀座ナイン
代表取締役 大貫一敏㈱なだ万	代表取締役浦谷剛人	佐竹昭二	代表取締役 大槻奈津子 株大槻装束店	株高田装束店	代表取締役 佐織 鉄郎 桃井筒装束店	相談役 糟 谷 孝 男	*CEO服部信治 (株別で上バネットコーポレーション	取締役社長 鈴木 敬二	社長 是枝 馬樹 ㈱ミロク情報サービス	代表取締役藤田誠	条 & 鈴 木 敏 行京橋大根河岸会

権宮司 同 同 同 同 同 同 同 権 禰 禰宜 宜 宜 司 高 1 手 大 宫 佐 片 土 鎌 髙 松 内 藤 野 塚 葉 橋 塚 西 田 山 田 原 田 大 祐 裕 博 幸 周 正 修 統 和 聖 之 樹 晃 記 徹 大 作 司 行 治

日枝神

令和六甲辰歲

9

質新年 順不同敬称略 社 長 木 は代表取締役 木 は 社長取締役 中安全自動車機 代表 廣 一廣田特許事務所 代表取締役 鈴 兼 C E O 代表取締役会長 代表取締役 裹千家 슾 佐藤産業株 株 C M C 朝日総業株 代表取締役 株信英堂 株フォーシーズ 代表取締役 代表取締役 有楽商事株 長 今日庵 池 平 淺 髙 桜 佐 藤 玄室 本 橋 村 井 沼 木 谷 野 田 な 太 悦 貴 光 俊 顕 宗 秀 ぎ 雅 美 宗室 z 雄 紀 平 郎 伯 司 博 則 (株) (株)フ (有) **卜** 日 サ 山 口 王 本 ル フ むらさき ル フ 1 橋 シ ア エ ۴ 髙 \exists ビ ビ シ 島 ッ デ 会 べ オ シ 屋 1 4 ン ル 霧 新 酔 (株) (株) (株) (株) (株) 石 豊 黄 月 栃 丰 (株)

東都の酒神と厚く信仰せられるところであります。当日枝神社の御祭神大山咋神は、古来、酒を司らせ給ううつうつとした気持ちが晴れやかになる百薬の長です。酒は、これを神々に献り、その撒下をいただく事によって、酒は

令和五年例祭献酒醸造元芳名(順不同·敬称思

大関株 しガシ 1/ 土 山 島 ン 丸 島 櫻]1] 錦 政 仙 飯 倉 桂 山 シ 井 中 山 7 屋 首都圈支社 酒 酒 酒 酒 佐 本 沼 酒 桜 酒 酒 ル 酒 酒 酒 正 酒 家 冠 醬 造 造 造 造 造 造 本 造 造 造 造 宗 造 酒 油 (株) (株) 場 (有) (株) (株) 場 (株) (株) (株) 浦 造 店 家 (株) (株) (株) (株) 吉乃川 江 櫻正宗株 山 千 (株) (株) セ 柴 木 鍋 (株) 小西酒造株 辰 雲海酒造株 大 菊 福 ヤ 井 馬 代 今 酔 戸 信 正 徳 7 梨 崎 山 笶 本家 ケ 0) 田 心 宗 (株) サ 泉 州 長 本 嶋 銘 園 酒 山 酒 酒 店 酒 醬 東京支店 酒 酒 東京支店 酒 酒 造 根 東京支店 酒 東京支店 酒 本 醸 造 造 造 造 造 類 油 造 本 本 造 造 (株) (株) 店 (株) (株) (株) 家 (株) (株) (株) (株) (株) (株) 店 (株) ㈱矢尾本店酒づくりの森 (株) 天 賀 (株) 土 田 (株) (株) 沢の鶴株 秋 和 土 日 奥 濵 株吉田金右衛門商店 酔 本盛株 茂 佐 5 1 桝 北 田 鷹 田 村 鯨 田 田 酒 六 鶴 < 鶴 松 田 雪 酒 銘 酒 酒 酒 酒 酒 酒 酒 酒 酒 ŧ 東京支店 東京支店 歌 造 醸 造 造 造 造 酒 造 造 造 食 造 造 造 (株) 場 品 (株) (資) (株) (株) (株) (株) (株) 店 (株) (株) 造 仙

同

南

村

員

哉

監

事

遠

藤

恒

夫

同

長谷川真理子

同

武

井

雅

昭

同

山

本

恭

人

顧

問

樋

口

高

顕

同

吉

田

淳

同

細

田

真

同

泉

由

紀

子

同

澤

田

晴

子

同

大

澤

忠

政

副

슾

長

中

澤

彦

セ

会

池百合子

日枝神社氏子崇敬会

頌

令和六甲辰歲

令和五年 回 顧

國學院大學佐栁正三理事長参拝			月	
	學院大學佐栁正三理事長	歳日祭	一若水	

元始祭 印章護持祭 第五十九回奉納書初展感謝奉告祭

小池百合子氏子崇敬会長参拝

十 三

日 日

六 三

日 日 日

十 五

神符焼納祭

三十一日 七 日 神社本庁鷹司統理参拝 神社本庁田中総長 小野、藤江常務理事参拝



八坂神社例祭



四月

三十日 二十九日

山王稲荷神社例祭

昭和祭

二十一日

春季皇霊祭遥拝

氏子崇敬会評議員会

三月

八

日

第八回責任役員会

第八回神社総代会

稚児行列



二月

日

十 七 + Ξ

日 日

二十三日

天長祭 祈年祭 紀元祭 節分祭

奉納剣道大会



摂社祭

十七日

+七

日 日

表千家家元献茶式

八坂神社例祭

第三十一回奉納剣道大会

六月

七

日

山王まつり





					絵地	丁卷		
Ξ	四	八月	Ξ	+	+ +	+ +	+ +	

+ + + ++ 五 Ξ 五 Ξ 日 日 日 日 日 摂社祭 境内茶園 並 狭山新茶奉納奉告祭 稚児行列

献灯祭 山王音頭と民踊大会

煎茶礼道日泉流献茶式 山王嘉祥祭

六

日

箸感謝祭 大祓 並 鎮火祭

+七

日 日

裏千家家元献茶式

日

+

日

星岡会 (旧職員会)

五月

Ξ

日

二十六日

第九回責任役員会 御神田田植祭 責任役員 大総代 合同会 第九回神社総代会 (大総代会) 於 千葉県香取市

Ξ 二十三日

日

御神田抜穂祭 於 千葉県香取市

二十九日

第五十三回中秋管絃祭 山王祖霊祭 秋季皇霊祭遥拝

神嘗祭遥拝

十 七

日

二十日

第二十回武蔵野御陵清掃奉仕

氏子崇敬会臨時評議員会 第十回神社総代会 (大総代会) 第十回責任役員会

日 日

明治祭

二十三日

十二月

責任役員大総代関係団体代表等 大麻神札頒布始奉告祭

日

大祓 並 鎮火祭 合同納会

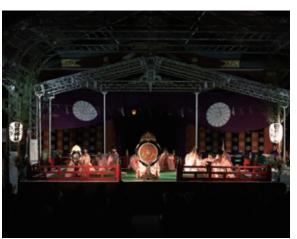
除夜祭

三十一日

二十一日

山王音頭と民踊大会

例祭



中秋管絃祭



山王祖霊祭

・新年互礼会

・節分祭豆撒き

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、左記の行事を中止した。

山王 143 号

寄稿

静人形山車と同雛形雲斎徳山作の山王祭

武蔵大学教授・國學院大學大学院講師福原敏男

ように現存している(「明治人形師名 雛形は、江戸の人形師松雲斎徳山 れた第九番組(日本橋付近の伊勢 祭「天地人之見立」について述べた。 長谷川町と富沢町が合同で出した附 簿」によると、明治初頭の徳山は日 が制作したもので、両者とも写真の について検討する。右の山車人形と (一八六一)に作られた同雛形 (下図) の四カ町合同)の山車と、文久元年 て、嘉永元年(一八四八)の山王祭に、 本橋区十軒店に店を構えていた)。 筆者は本誌前号(一四二号)におい 本稿では、 小田原町一・二丁目、 同年の祭りに新作さ 瀬戸物町

では次頁の現存以前の静人形山車で山車、次に氷室明神山車を数回ずつ出していた。出していた。出していた。

参加した。

山車」で参加した。 に静人形の新作を発注し、「新式の こともあり、同組は嘉永元年、徳山 こともあり、同組は嘉永元年、徳山 で江戸祭礼の附祭が制限された が一天保十二年(一八四一)の天保

体の支柱となる。 体の支柱となる。 体の支柱となる。 体の支柱となる。 体の大学とは (車軸) 中心より、上部の人形や造事 (車軸) 中心より、上部の人形や造物まで貫通する一本柱が、山車駅

では、城門などの前に至ると、 に二層の立方体の木枠が組まれ、下 に二層の立方体の木枠が組まれ、下 に二層の立方体の木枠が組まれ、下 がは、下

第九番組は隔年の山王祭におい

後ろに傾斜させて通過)。 す仕掛けがあり、通過後に上げるよす仕掛けがあり、通過後に上げるよ上層を下層のなかに入れ子状に下ろ上層を下層のなかに入れ子状に下ろ

> なっている。 (一八六〇)の山王祭における新式(一八六〇)の山王祭における新式祭礼に広まり、例えば万延元年

この新

式の山

車は漸次江

0)

山車」と呼ばれるようになる)。 山車は一九七〇年代以降、「江戸型山車は一九七〇年代以降、「江戸型山車は一九七〇年代には東京市中の が消滅していった(新式

おり、事前に話題となった故に『守を以て、新式の嚆矢の一つと考えてを出て、新式の嚆矢の一つと考えて

に上昇下降可能な新式構造であり、 一部人形頭の現収納箱には嘉永元年 開された山王祭に曳かれたのである。 一年の後、徳山は文久元年に同山車 である。 である。 の雛形を作ったが、それは本物同様 の雛形を作ったが、それは本物同様



山王祭静人形山車の雛形(東京都江戸東京博物館蔵)

う (替え牛の可能性もある)。 と人形台の四隅に金幣が配され、 正面には 人囃子も揃い、牛は二頭連結であろ 「静御前」の額、人形の背 Ŧi.

山車が多くなっていた山王祭にお 目自身番」と墨書され、すでに新式 の仕掛けも披露されたのであろう。 て、本小田原町の番所に飾られ、 同収納箱には「本小田原街壱町

車の曳き廻しが禁止されたこともあ あらわれた。 さて、 山車を地方へ売却する町や組も 明治維新直後の帝都では山

礼は存在しなかった。 以降物資流通が発達して、栃木町と 江戸の商人は密接につながっていた 栃木在郷町(現栃木市)は近世後期 栃木町には伝統的な山車祭

れることとなった。 庁構内を会場に、 七年(一八七四)四月三日には栃木県 明治の天皇制の国家となると、 神武祭典が創始さ 同

購入を持ちかけられ、 は、 の質屋兼回漕問屋の井筒屋十兵衛 かつての第九組から静人形山車を購 その際に、中町(現栃木市倭町) 日本橋の商人から山王祭山車の 同七年一月に

> 車に改められた。 曳くようになり、 運行では、二輪車と牛の三点が重心 となっていたが、栃木では人が綱で 坂の多い江戸の祭礼における山車 下図の現在の三輪

来したと記され、 融業者、円説によるもので、 雛形も中町に移ったのである。 小田原弐(丁目)の三輪重治郎より到 前述の雛形の箱墨書は、 山車購入の際に 中町の金 雛形は

祭以降、 年 (一九三七)の栃木市制施行記念 町の六台の山車が参加し、昭和十二 に曳き出されてきた。 ~三丁目、 に係る祝典が催され、市内の万町 に栃木県最初の商業会議所開設認可 その後、明治二十六年(一八九三) 山車は市の発展を祝う行事 倭町二・三丁目および泉

八 m 、

幅

徴である「蔵造りの街並み」を舞台 「とちぎ秋まつり」に、栃木市の象 今日では隔年十一月文化の日頃の 華やかに市内を曳かれる。

緋の無地、 黒塗り、四辺の水引幕は羅紗、 も施され、 謾稿』によると、柱や勾欄は唐木の そ四、五百両を要したという。 嘉永元年時の静人形山車は『守貞 新造には旧式の百倍、 唐織などで、縫 (刺繍)

猩々 凡

県指定民俗文化財の静人形

牡丹の彫刻になっている。 山車は改変が加えられている。 の地彫りに牡丹の彫刻、 周囲の岩座は花菱紋、欄間は青海波 に「倭三」(倭町三丁目)の額、 高さ七・○一m、長さ (正面) 三・ (側面) 二·一八m、 中の狭間も 人形 正面

もので、上段幕は三味線胴下の鶴に している。 飛雲を配した図案で、 の見送幕は金糸で若松の刺繍をした 水引幕は錦襴に巴紋の刺繍、 静人形と調和 後部

ち、 えられて鎌倉に送られたと伝えられる。 が仲違いになった際に、吉野山で捕ら が専門の遊女)の静御前は、頼朝と義経 直垂・金の立烏帽子に中啓扇を持 源義経が寵愛した京の白拍子(歌舞 刀を差した男装の静人形は、鶴



栃木市倭町三丁目の静人形山車

のは、 臆せずに凜々しく舞う姿が美しい。 の山車人形と同雛形が揃って伝わる 東京都江戸東京博物館に収蔵された。 岡八幡宮の舞台で頼朝を前にしても 一○二○年度に東京の業者を介して いずれにせよ、江戸時代の名工作 実に稀有なことである。 雛形は近年栃木市を離れ、

【参考文献】

千代田区教育委員会編 一九七〇『江戸型 戸東京博物館博物館ニュース』一一三号 行された山車の精密なミニチュア模型』『江 市川寛明(二〇一一「江戸の山王祭礼で巡

史民俗資料館 戸型山車のゆくえ』千代田区立四番町歴 **千代田区教育委員会編** 一九九九 『続・江

山車のゆくえ』千代田区

練物・傘鉾・山車・屋台』岩田書院 福原敏男 二〇一八『江戸山王祭礼絵巻―

信仰をあつめています。

日

令和六年の八方塞がりは

二碧木星

昭和五十四年・昭和六十三年・平成九年 昭和二十七年・昭和三十六年・昭和四十五年

大正十四年,昭和九年,昭和十八年

平成十八年・平成二十七年・令和六年

(令和五年七月一日付) 三菱地所株式会社

(令和五年十一月九日付) 三菱地所株式会社

大手・丸の内地区 大総代

訃

報

責任役員 福原義春殿

福原義春殿は平成十三年九月から当神社責任役員 令和五年八月三十日

氏子崇敬会副会長を務められ、神社の維持運営に御 ました。 (行年 九十二) 尽力頂きましたが、令和五年八月三十日に御逝去され

茲に御功績を称え、謹みてご冥福をお祈り申上げます。

令和5年9月3日(日)に抜穂祭を執り行いまし 今年は4年振りに参加者を募り、神職・氏子 崇敬者総勢20名での御奉仕となりました。収穫し た新穀は11月23日の新嘗祭にお供え致しました。

神 米 づ < h 抜 穂 祭

九紫火星

昭和四十八年・昭和五十七年・平成三年

平成十二年・平成二十一年・平成三十年

八白土星

昭和四十九年・昭和五十八年・平成四年 昭和二十一年・昭和三十年・昭和三十九 平成十三年・平成二十二年・令和元年 昭和二十二年・昭和三十一年・昭和四十年 大正八年・昭和三年・昭和十二年 大正九年・ 昭和四年・昭和十三年

以上の生まれの方々です

枝 神 社 家庭 暦 上 梓

令和六甲最年 日枝神社家庭曆

「令和六甲辰年 日枝神社家庭曆」 境内授与所にて200円の 初穂料で頒布しています。

通 発 巻百四十三号〉

行 令和六年一 月

日

編

東京都千代田区永田町二丁目十番五号 (郵便番号 一〇〇一〇〇一四) 枝 社 社 務 所

〇三一三五八一一二〇七七 〇三-三五八一-二四七一(代表)

T E L

http://www.hiejinja.net/

15

山 王 台 通 信

御

六白金星

昭和五十一年‧昭和六十年‧平成六年昭和二十四年‧昭和二十三年‧昭和四十1

年

大正十一年・昭和六年・昭和十五年

平成十五年・平成二十四年・令和三年

令和5年8月24日(木)に参集殿の鎮物埋納式を執り行 いました。参集殿は令和7年4月竣工予定です。

令和六年の凶星は



令和6年厄年表(数え年)

男の厄年

前 厄 本 厄 後 厄 平成13年生 平成12年生 平成11年生 24歳 26歳 25歳 う(うさぎ) み(へび) たつ 昭和58年生 昭和57年生 昭和59年生 41歳 42歳 43歳 ねずみ ゐ(いのしし) いぬ 昭和40年生 昭和39年生 昭和38年生 60歳 61歳 62歳 み(へび) たつ う(うさぎ)

女の厄年

前厄	本 厄	後厄		
平成19年生	平成18年生	平成17年生		
18歳	19歳	20歳		
ゐ(いのしし)	いぬ	とり		
平成5年生	平成4年生	平成3年生		
32歳	33歳	34歳		
とり	さる	ひつじ		
平成元年生 昭和64年生 36歳 み(へび)	昭和63年生 37歳 たつ	昭和62年生 38歳 う(うさぎ)		

東京都千代田区永田町2丁目10番5号

TEL. 03-3502-2205 FAX. 03-3502-8948 http://www.hieakasaka.net/

